

令和8年度 戸田市立戸田第一小学校業務量管理・健康確保措置実施計画  
(戸田第一小学校における働き方改革について)

～公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する

特別措置法等の一部改正を踏まえて～

## 1 計画策定の趣旨

本計画は、上記法改正の趣旨を踏まえ、教育の質の向上と教職員の心身の健康保持の両立を図ることを目的として策定する。教職員が安心して教育活動に専念できる環境を整えることは、最終的に児童の学びの充実につながるものである。

## 2 本校の現状と課題

### (1) 勤務状況

- ・令和7年4月～12月の本校の教職員の時間外在校等時間の平均 26時間/月
- ・令和7年度の時間外在校等時間において360時間を超す教職員の割合 20.5% (1月末)

※今後、毎月の状況を校内で共有し、可視化する。

### (2) ストレスチェック集団分析結果

- ・総合健康リスク値 (85点) は全国平均より良好
- ・職場活性度は全国平均より高い (+10.8点)

→ 組織の活力は高い一方で、業務量の集中に注意が必要。

### (3) 学校評価 (保護者アンケート) より

「実態がわからない」との回答が多かった項目が存在。

特に

- ・授業改善
- ・いじめ防止
- ・問題行動対応
- ・特別支援との連携

に関して、取組の可視化・発信が課題。

## 3 目標

### (1) 数値目標

- ・全教職員 月45時間以内
- ・全教職員 年360時間以内

### (2) 組織目標

- ・心理的安全性の高い職場環境の構築
- ・「働きがい」と「働きやすさ」の両立

### (3) 検証方法

- ・月次の在校等時間の把握・管理職による面談
- ・学校評価・ストレスチェック結果の経年比較
- ・学校運営協議会への年1回報告

## 4 具体的取組

### (1) 業務量管理

#### ①客観的な時間管理

- ・ IC カードによる在校等時間の正確な把握
- ・ 毎月の管理職確認と個別声掛け

#### ②業務の精選・重点化

- ・ 行事の目的精査と縮減
- ・ 会議時間の短縮（資料事前配布・ICT活用）
- ・ 校務分掌の平準化

#### ③繁忙期対策

- ・ 年間計画段階で業務集中時期を回避
- ・ 評価業務・行事準備の分散

#### ④休暇取得の促進

- ・ 年休取得目標の設定
- ・ 定時退勤デーの実施

### (2) 健康確保措置

#### ①早期把握・早期対応

- ・ 時間外在校等時間が月 4 5 時間を超える見込み者への事前面談
- ・ 月 8 0 時間超相当の場合は産業医面談を確実に実施

#### ②相談体制の整備

- ・ 教職員相談窓口の明確化
- ・ 管理職との定期面談（年 2 回以上）
- ・ カウンセラーとの連携

#### ③職場環境改善

- ・ 風通しの良い職員室づくり
- ・ ハラスメント防止の徹底
- ・ 心理的安全性を高める対話文化の醸成

### (3) 保護者・地域との協働

- ・ 学校運営協議会への定期報告
- ・ 学校だより等による取組の公表
- ・ 教育活動の見える化の推進

※働き方改革は、教職員のためだけでなく、「子供の学びの質を守るため」であることを丁寧に説明する。